



# 福祉だより



## 赤い羽根を胸に 70回目を迎えた共同募金運動

10月1日から始まる「赤い羽根」共同募金活動。赤い羽根の募金活動は、まことの人のやさしい気持ちを集める活動です。あなたのやさしさが、あなたの声かこびる。



子どもたちも募金活動に協力(昨年、流山おおたかの森駅で)

けが、あなたの行動が、きつと、まちを変えていくはじめの二歩となるはず。もつと、もつと、良いまちになりますよ。

赤い羽根共同募金は、民間の運動として戦後直後の昭和22年に、市民が主体の取り組みとしてスタートしました。当初は戦後復興の一助として、戦争の打撃をうけた福祉施設を中心に資金支援する活動としての機能を果たしてきました。

その後、社会福祉法をもとに「民間の社会福祉の推進」に向けて、社会福祉事業の推進のために活用されてきました。そして70年たった今、社会

## 赤い羽根チャリティコンサート

### 流山出身の加賀谷はつみさん

10月1日は、流山市出身の人気シンガー・加賀谷はつみさんのお誕生日。70年前のこの日、赤い羽根も生まれました。唇に歌を、まちに愛を、胸に赤い羽根を...

小さなことをコツコツ続けるのは、勇気のいることです。10年前、加賀谷はつみさんは、流山おおたかの森駅で、たったひとりギターを弾きながら歌い始めました。70年前、

赤い羽根は焦土と化した戦後の貧しいまちで、助け合おう、支え合おうと生まれました。復興支援ソング「つなぐ想い」などのオリジナル曲でやさしい心を伝える流山出身のシンガーソングライター加賀谷はつみさんの赤い羽根チャリティコンサートです。加賀谷さんの澄んだ歌声を聴きにいらしてください。▽日時 10月1日(土)16時開



3月11日に流山で東日本大震災被災地復興支援チャリティコンサートを開いた加賀谷さん

## 地域懇談会など開く

### 第2次地域福祉活動計画策定中

流山市社会福祉協議会では、流山市第2次地域福祉活動計画の策定を進めています。7月21日・22日の2日間で市内4地域包括支援センター圏域において、地域懇談会を開催しました。懇談会は、地域課題、地域資源の掘り起こし等をテーマに、地域の福祉の担い手である民生委員・児童委員、地区社会福祉協議会、日赤奉仕団、当事者団体である老人クラブ連合会の代表者と地域包括支援センターの職員にも参加いただいで開催したものです。高齢社会において、お一人暮らしの高齢の方の増加やインフラ整備、地区社会福祉協議会の担い手の問題、災害弱者に対する支援などについて多くのご意見が寄せられました。また、8月26日には、第2



金」として積み立てています。この積み立ては、大規模災害が起こった際に、災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

千葉県共同募金会流山市支会 支会長 鈴木 孝夫

共同募金運動は、生活に困った人々を救済しようと、「国民たすけあい運動」として始まり、時代のニーズに合わせてその使いみちも変わり、現在ではご案内のとおり「自分たちのまちを良くするしくみ」として地域のさまざまな福祉活動を支援しているところ。各自自治会の協力員の皆様を通してお願いしております。「赤い羽根共同募金」、いよいよ10月からは、駅前などの街頭募金をはじめ学校や職場募金、法人募金、そして「流山市民まつり」の会場などでもお願いするイベント募金なども始まります。皆様の温かいご協力をお願い申し上げます。



活発な意見が交わされた西深井福祉会館での懇談会

回第2次地域福祉活動計画策定委員会が開催され、第1次同計画の評価なども行われました。地域懇談会や策定委員会などを通じてお寄せいただいたご意見は第2次地域福祉活動計画に反映させていただきます。

# お気軽に一日体験を

### 無料で送迎や食事などを試してみませんか

流山市ケアセンター一階に  
あります高齢者デイサービス  
センターは、市社会福祉協  
議

会が指定管理者として管理運  
営しています。当センターで  
は、介護が必要な状態になっ

## デイサービスのご利用を



栄養士や調理師によるつくりたてのお食事も人気です

ても出来る限り自宅で自立し  
た日常生活を送れるよう、栄  
養士作成の献立による給食  
サービス、リフト浴を備えた  
入浴サービスをはじめ、脈拍・  
血圧チェックなどの健康指導  
心身等の状況に応じた機能訓  
練のほか、季節に沿った年中  
行事、身体等を使ったレクリ  
エーション、創作的活動など  
を行っています。

車椅子のまま乗り降りでき  
るリフト付き福祉車両で自  
宅からの送迎サービスがあり  
ますので安心して通えます。

ご利用される皆様の生活意  
欲の向上や孤立感の解消、心  
身機能の維持・向上と併せて  
ご家族の身体的・精神的なご  
負担の軽減を目指しています  
ご一緒に笑い、楽しみながら

## 生活福祉(教育支援)資金の貸付

### 応援します、学びたい気持ち

流山市社会福祉協議会は、  
低所得世帯等の経済的自立と  
生活の安定を図るため、千葉  
県社会福祉協議会の行う「生  
活福祉資金貸付事業」の相談  
及び借入申請等の窓口となっ  
ています。

「教育支援資金」は、高校  
及び大学(短大・専門学校等  
を含む)への入学を控えてい  
る(または通学している)低  
所得世帯で、入学金や授業料  
などの確保が困難で、他制度  
(日本学生支援機構奨学金・

国の教育ローン・母子寡婦福  
祉資金・市の高校入学準備金  
貸付等)が利用できない、ま  
たは利用しても資金に不足が  
生じる場合、借入のご相談を  
承ります。

この制度は、相談から申し  
込み、償還完了までの間、お  
住まいの地域の民生委員が  
様々な過程で継続して相談支  
援を行います。  
詳細は、お問い合わせくだ  
さい。特に、来春入学を控え  
ている場合はお早めにご相談

資金種類	主な用途	貸付限度額
教育支援資金(随時)	授業料・設備費・交通費等	高校:月額35,000円 短大等:月額60,000円 大学:月額65,000円
就学支度費(入学時)	入学金・制服等	50万円(共通)

いずれも他制度(奨学金・教育ローン等)が優先となります。借入申請者(借受人)は、就学するご本人です。世帯の生計中心者が連帯借受人となり、共に債務を負います。ご返済は、学校卒業6カ月後から10年以内、月賦での返済となります。

ください。  
流山市社会福祉協議会地域  
福祉係 7159-4735

## 子どもたちのふれあいま



昨年、江戸川台小で披露された子どもたちの舞台

## 敬老行事を楽しく

### 各地区社協が趣向凝らす

社会の発展に寄与して来ら  
れた高齢者の皆様に敬意を  
もってそのご長寿をお祝いし、  
地域の皆様と地域ぐるみの社  
会福祉を推進する事業として、  
今年も9月16日から市内各地  
で敬老事業が開催されます。

この敬老事業は、各小学校  
区の地区社会福祉協議会の主  
催により、地域福祉活動の一  
環として自治会の代表、民生  
委員・児童委員、ボランティア  
をはじめ地域の皆様や小・中  
学校の協力をお願いいたいた  
年度の各地区の開催予定は表  
のとおりです。

### 平成28年度 各地区社会福祉協議会 敬老行事開催予定表

地区社協名	行事名称	期日	時間	場所
流山中央	シニアと児童の集い	9月16日(金)	13:30~15:30	流山小学校体育館
長崎	ふれあい敬老の集い	9月25日(日)	10:00~12:30	長崎小学校体育館
東部	敬老演芸のつどい	10月2日(日)	10:00~12:00	東小学校体育館
流山北	笑顔いっぱいふれあい敬老会	10月5日(水)	13:00~15:00	流山北小学校体育館
向小金	ハッピーお楽しみ会	10月8日(土)	10:00~14:30	向小金小学校体育館
小山	敬老の集い	10月22日(土)	11:00~14:00	小山小学校アリーナ
南流山	いきいきシニアの会	10月23日(日)	10:00~13:00	南流山センター
八木北	高齢者ふれあい会食会	10月28日(金)	11:30~14:00	駒木台福祉会館
新川中央	お食事会	10月29日(土)	10:00~13:00	新川小学校体育館
おおたかの森	敬老の集い	10月29日(土)	11:00~14:00	おおたかの森小学校体育館
新川北部	高齢者と子ども達のふれあい	10月31日(月)	12:00~14:30	西深井小学校体育館
鱈ヶ崎	ふれあい演芸会	11月3日(木)	11:00~14:00	鱈ヶ崎小学校体育館
八木南	合同いきいきサロン	11月25日(金)	10:00~14:30	思井福祉会館
江戸川台	ふれあいコンサート	11月26日(土)	13:30~15:30	江戸川台小学校体育館

### 敬老お祝い品の贈呈

東深井	敬老お祝い事業	9月10日(土)までにお届け	※敬老祝品の贈呈
西初石	敬老お祝い事業	9月18日(日)までにお届け	※敬老祝品の贈呈

※上記の2地区については、対象の皆様にお祝品が贈呈されます。

## 社協の正規職員を募集

### 保健師や看護師等を求めます

社会福祉協議会では、職員  
を募集しています。熱意や資  
格を活かして福祉の現場で一  
緒に働きましょう。

募集するのは、南部地域包  
括支援センターの正規職員で  
す。

▽主な仕事の内容は、地域の  
方々の心身の健康の維持、生  
活の安定、保健・福祉・医療

0030  
なお、2階には身体障害者  
デイサービスセンターもあり、  
などが無料で体験できる一日  
体験コースを受け付けてい  
ます。お気軽にお申し込みく  
ださい。  
四円)のいずれかの資格を持  
つ方(1人)▽勤務場所は流  
山市社会福祉協議会(流山市  
ケアセンター内)▽勤務シ  
フト制により週5日、8時30  
分~17時15分(休憩1時間含  
む)▽応募方法は募集要項を  
確認のうえ申込書、履歴書(市  
販・写真貼付)、卒業と資格  
を証明するものを直接または  
郵送で10月17日までに社会福  
祉協議会へ  
流山市社会福祉協議会総務  
係 7159-4735

### 皆様のあたたかい善意に心から感謝いたします

寄付金		敬称略(28/6/1~28/8/15)
千葉土建一般労働組合柏流山支部	20,000円	
川上 榮子	5,000円	
海野 基子	1,000円	
北 孝子	5,000円	
流山市文化協会手工芸部	10,000円	
ダ・カーポ流山	5,000円	
老人クラブ白梅会	1,081円	
匿名	2,000円	

寄付物品			敬称略(28/6/1~28/8/15)
匿名	紙おむつ	3袋	
	尿とりパット	15袋	
柴野 信夫	紙おむつ	1袋	
	尿とりパット	1袋	
美田ボランティアグループ	雑巾	100枚	
中山 陽子	痰吸引器	1台	
	シャワーチェア	1脚	
窪田 良江	トイレトーパー	8袋	

### 法人会員・賛助会員の募集 ご協力ありがとうございます

流山市社会福祉協議会の活動を支えています会費には、各自治会の協力員の皆様を通じてお寄せいただく普通会費の他、法人・賛助会員の皆様からの会費があります。この法人会員や賛助会員は、本会の活動にご賛同をいただいた法人（企業や商店等）や個人の皆様からお寄せいただくものです。より多くの皆様のご賛同をお待ちしています。

流山市社会福祉協議会総務係 7159-4735

法人会費(1口10,000円)		賛助会員(1口1,000円)	
株式会社荏栄建設	10,000円	岡田 文子	3,000円
流山商工会議所	10,000円	和田 まつ彥	3,000円
とうかつ中央農業協同組合 流山支店	10,000円	磯村 道子	1,000円
有限会社シオザワ	10,000円	丸木 清治	1,000円
東京ベイ信用金庫流山支店	10,000円	若生 千明	3,000円
学校法人岡本学園	10,000円	海老原 廣雄	5,000円
広文堂金庫事務機株式会社	30,000円	関 京子	1,000円
流山建設業協同組合	10,000円	小林 美佐子	2,000円
日科ミクロン株式会社福祉のニッカ流山営業所	10,000円	吉田 文男	3,000円
朝日印刷株式会社	10,000円	田中 篤江	1,000円
朝日印刷株式会社	10,000円	渡川 フサ子	1,000円
栄光産業株式会社	30,000円	岡 富士雄	1,000円
株式会社オーチャー船橋支店	10,000円	森山 運治	2,000円
コンパツツ税理士法人	30,000円	海野 基子	1,000円
有限会社三喜商事	10,000円	鈴木 孝夫	10,000円
株式会社流山石油	10,000円	山崎 秀雄	5,000円
株式会社トラストワーク	10,000円	加藤 正夫	5,000円
有限会社富塚	10,000円	直井 英樹	5,000円
京和住設株式会社	10,000円	宮尾 博	2,000円
京和ガス株式会社	10,000円	長友 達夫	1,000円
		湯浅 光代	1,000円
		飯田 大住	1,000円
		藤浦 浩司	1,000円

敬称略(28/6/1~28/8/15)

### 社会福祉協議会の後援等事業

#### 流山市市制施行50周年記念「宝くじふるさとワクワク劇場」

日時 12月17日(土)14時~16時45分

会場 流山市文化会館

西川のりお・上方よしお師匠の漫才や桂米助師匠の落語、吉本新喜劇と流山市民の皆さんによる喜劇、流山市民のお話など「宝くじ」でおなじみの自治総合センターや一般財団法人NHKサービスセンターの協力を得て開催する楽しいステージです。

入場 2,000円

流山市文化会館7158-3462

#### ふれあいフリーマーケット

日時 10月23日(日)9時~15時(荒天中止)

会場 県立柏の葉公園第1駐車場脇サービスヤード

家庭内で不用となった生活用品を再利用していただく資源有効活用イベントです。出店料の一部を社会福祉協議会に寄付。

流山市ふれあいフリーマーケットの会・伊藤7153-7789

#### 知ってお得な老後のくらしの知識

日程 ①10月22日(土)江戸川大学総合福祉専門学校

②11月6日(日)流山市民会館森センター

※時間はいずれも10時~16時

老後の安心講座2日間コース。受講料2日間で1,000円。申込先着40人。後見・介護・信託・遺言など。

認定NPO法人東葛市民後見人の会流山支部(〒270-0121 流山市西初石2-83-3-310、tel,fax7170-2323)

恒例の流山花火大会が8月26日(金)、江戸川堤で開催されました。

今年の花火大会には、流山小、南部中、流山南高と流山中央地区社会福祉協議会で作成した百八十個のミニ行灯が流山駅前飾られ、流山を訪れた方々を出迎えました。

### 福祉教育の推進を地域で

### 小・中・高校生が手づくり

### 花火大会にミニ行灯



駅前では訪客を迎えたミニ行灯



### こまぎ園でジャガイモ掘り



炎天下で畑仕事に汗を流す八木北地区社協の皆さん

流山こまぎ園で7月12日(火)、「ジャガイモ掘り交流会」が開かれました。同園は、知的障害をお持ち

### 採れたて野菜に舌つづみ

### 八木北地区社協と交流

している福祉教育推進連絡会議(玉ノ井新一会長)によって春から準備が続けられていたものです。今年の花火大会は40回目の

節目であり、市制施行50周年記念大会。子どもたちの力作が、駅を出たお客様を温かな灯りでお迎えしました。

### こまぎ園 臨時職員を募集

障害者福祉に理解のある方を求めます

流山こまぎ園では、臨時職員を募集します。同園は、知的障害をお持ちの方々が大手スーパーの買い物かごの洗浄作業を行っています。募集するのは、生活支援員で、勤務時間は月曜から金曜の8時30分から17時まで。障害者福祉に理解のある方を募集します。時給千六十円(資格要件で加算あり)、社会保険加入・通勤手当あり。勤務先は、駒木台207-14障害者福祉サービス事業所流山こまぎ園です。

### 成年後見制度をご存知ですか？

成年後見制度は、判断能力が不十分なために財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれたりすることがないように、法律面や生活面で支援する身近な仕組みです。相談員には認定NPO法人東葛市民後見人の会の方が応じます。

流山市赤十字奉仕団では、献血の呼びかけ、高齢者施設でのボランティア、地域での救急法講習会や炊き出し訓練、社資募集活動など、ボランティア活動を行っています。赤十字奉仕団員の年齢性別は不問ですので、活動等にご興味をお持ちの方はご連絡ください。

流山市役所社会福祉課 7150-6079

### 日赤奉仕団員を募集します

流山こまぎ園では、臨時職員を募集します。同園は、知的障害をお持ちの方々が大手スーパーの買い物かごの洗浄作業を行っています。募集するのは、生活支援員で、勤務時間は月曜から金曜の8時30分から17時まで。障害者福祉に理解のある方を募集します。時給千六十円(資格要件で加算あり)、社会保険加入・通勤手当あり。勤務先は、駒木台207-14障害者福祉サービス事業所流山こまぎ園です。

流山こまぎ園 7159-4735

この日は、八木北地区社会福祉協議会(井田尚子会長)の皆さんと一緒に、暑い中、ジャガイモを掘り、カレーを

つくって和やかな交流を楽しみました。

こまぎ園を運営する流山市社会福祉協議会では、7月26日未明に相模原市の障害者施設で発生した事件を受け、防犯カメラを設置するなど安全対策を強化しました。

### 安全対策を強化

開設 10月25日(火)、12月27日(火)、平成29年2月28日(火)、時間はいずれも午後1時から3時▽会場 流山市ケアセンタ13階相談室▽対象 今後成年後見制度の利用を考慮している方、ご家族等▽申込 要予約で先着順、1人40分以内のご相談となります

流山こまぎ園 7159-4735



熊本地震の被害が大きい益城町で千葉県チームの一員として、流山市社会福祉協議会から流山市ボランティアセンター長が、7月12日から18日まで支援活動に参加させていただきました。震災から5カ月。亡くなられた方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。そして、1日も早い復興をお祈り申し上げます。

流山市ボランティアセンターでは「災害ボランティア入門講座」と「災害ボランティアリーダー養成講座」を開催

### 災害ボランティアの2講座

## その時に備えて学ぼう

## ボランティアセンター通信

流山市ボランティアセンター(社会福祉協議会内)  
TEL 04-7159-4939  
FAX 04-7159-4736  
E-mail volcen@nagareyamashakyo.com

### 音訳グループに“わかば基金”



地域に根差した福祉活動に取り組み団体を支援するNHK厚生文化事業団の「わかば基金」の贈呈式が7月15日、渋谷区で行われ、流山市ボラ

ンティアセンターで活動を続けている「流山音訳グループ」(水野敏会長)に支援機器が贈られました。同グループは、視覚にハンディをお持ちの方々への情報保障として「ながれやま福祉だより」や「広報ながれやま」、「流山市議会だより」などの広報紙、図書、印刷物等を音に変換する活動を続けています。今回は、パソコンをそろえることで、デジタル音声CDの制作が効率化し、より多くの要望に応えられるようになります。リサイクルパソコンが贈られたものです。

地震などの大規模災害が発生した場合、被災地において災害ボランティアは災害支援の大きな力となります。ぜひ、ご参加ください。  
【災害ボランティア入門講座】  
▽日時 ①9月23日(金)13時30分～16時30分 会場 流山市ケアセンター ②10月14日(金)9時～17時 会場 流山市ケアセンター  
▽内容 流山市に想定される災害について、流山市災害ボランティアセンターについて(講義・演習)災害対応シミュレーション、応急救護について、AED、他 講師 流山市市民生活部防災危機管理課派遣講師、災害救援ボランティア推進委員会派遣講師、日本赤十字社千葉県支部流山市地区奉仕団派遣講師、他  
【共通】▽対象 市内在住・在勤・在学18歳以上の方▽定員 各40人(先着順、定員になり

### ボランタリーポット報告 (敬称略) H28.6.1~8.15 集計分 (単位: 数)

切手	ヘルマーク	カード類	切手	ヘルマーク	カード類	
サンコーテクノ株式会社	13,643	0	0	9,584	11	0
コンパッソ税理士法人 千葉流山事務所	151	0	0	62	295	0
流山商工会議所女性会	6,984	5	24	5,776	643	27
八木南地区社会福祉協議会	651	2	0	14,209	11	0
ホリエ ノフコ	464	158	4	1,207	19	9
匿名	76	77	0	1,086	57	2
ボプリ会	268	28	0	12,433	0	0
				1,718	143	12
				68,312	1,449	78

※は、ボランタリーポット設置場所です。

次第締め切り)▽費用 無料▽お申し込み 電話または、メールかファックス(氏名、住所、電話番号、メールアドレス、生年月日、血液型を明記の上)でボランティアセンターへ  
なお、講義内容等は変更になる場合もありますのでご了承ください。

介護支援サポーター養成講座を開催します。  
▽日時 9月27日(火)9時50分～16時 会場 生涯学習センター(流山エルズ) 参加費 無料 対象 要介護要支援認定を受けていない65歳以上の市民 活動先 市内の特別養護老人ホーム、デイサービスセンターなど 介護保険施設▽サポーター活動の内容 施設利用者の見守り、話し相手、レクリエーションの指導や補助、配膳、洗濯物たたみ、催事の手伝いなど

小さな森と小さな山のあの町がありました。山はすっかり木を切られてはげ山でした。さち子さんは、この町で赤い羽根のお仕事をしています。



森の近くの駅前で、赤い羽根をたくさぽもつて、ぼきんを呼びかけていると、小さな男の子がさち子さんを見上げていました。さち子さんはニッコリしてぼきん箱をさしだします。男の子はしっかりとぎったお手々で箱にいれました。ことん、ことん、ことん、と三つ音がしました。

赤い羽根70周年記念創作童話  
はげやまの赤い羽根  
作/池田 敏恵(かざぐるま同人)  
絵/豊桑 由美子

「うーん、タヌキちゃん、ぼきん、なににつかおうかな。タヌキちゃんの気持ちがいっぱいつまった、どんぐり三つ」  
「まどから小さなはげ山が見えました。」

「ふふふ……、やっぼりね。お金ももっていないものね。でも、タヌキちゃん、もっと上手にばけなきゃ。大きなしっぽが丸見えだったわよ」  
さち子さんは笑いながら考えました。

「あらっ、まあ」  
さち子さんはびっくりして見送ります。  
お昼になりました。今日のぼきんはおしまい。じむしよに帰ってさち子さんは、ぼきん箱をあけました。ジャラジャラとたくさんのお金にまじってドングリが三つ。

がとうね。坊やのぼきん、大切に使うね」  
さち子さんは赤い羽根を男の子のむねにつけながら言いました。  
男の子はうれしそうに笑うと、くるりとうしろを向いて、森の方へ走っていきましました。

その夜、小さな森では、子タヌキがすやすやねむっていました。おねの赤い羽根をしっかりといて、うれしそうにねむっていました。

少し前、材木にするためにすっかり木が切られてしまった山です。  
「あのお山、昔は木がしげって、小鳥がいっぱい住んでたわねえ。あの子たち今はどこにいるのでしょうかね」  
はげ山は、さびしそうに見えました。  
さち子さんはステキなことを思いつきました。  
「うん、それがいいわ。そうしましょ」  
いそいで、ドングリ三つとシヤベルとジョウロを持って、はげ山へ自転車を飛ばしました。  
「うん、それがいいわ。そうしましょ」  
いそいで、ドングリ三つとシヤベルとジョウロを持って、はげ山へ自転車を飛ばしました。

【係から】この連載は、赤い羽根共同募金70周年を記念して市内の創作童話サークルかざぐるまの会の皆さんにご協力いただいています。

掲載記事へのお問い合わせの際は、電話番号の押し間違いのないようにお願いします。本紙掲載の募集記事などにかかる応募者の個人データについては、当該目的以外では使用しません。